

インアゴラ
Inagora株式会社運営の中国向け越境 ECプラットフォーム「^{ワンドウ}豌豆プラットフォーム」

創業 200 余年の老舗『銀座 松崎煎餅』

^{ワンドウ}『豌豆公主』への出店契約を締結

2016年11月16日(水)より順次商品販売開始

<http://inagora.com/>

中国向け越境 ECプラットフォーム「^{ワンドウ}豌豆プラットフォーム」を運営する、^{インアゴラ}Inagora株式会社（代表取締役:翁 永飜 所在地:東京都港区、以下当社）と、老舗煎餅ブランド『銀座 松崎煎餅』を展開する、株式会社 松崎商店(本社:東京都中央区、代表取締役:松崎 宗仁、以下:松崎煎餅)は出店契約を締結し、2016年11月16日(水)より、海外展開を当社が運営するショッピングアプリ『^{ワンドウ}豌豆公主』にてスタートすることになりましたのでお知らせいたします。

『^{ワンドウ}豌豆公主』は日本の商品に特化した中国向けの越境 ECプラットフォームであり、初期費用や固定費が無料のため、低コストで出店できるのが特徴です。『^{ワンドウ}豌豆公主』によって、中国で既に人気のアイテムから、中国ユーザーの認知度が低い商品まで、アプリ内の SNS 機能（プリンセストーク）やコンテンツを通じて、より浸透させていくことができます。中国向けのコンテンツ制作や物流などは『^{ワンドウ}豌豆公主』が全て代行するため、日本の売り手側は商品とその情報を提供するだけで、巨大な中国のマーケットに進出することが可能となります。

当社は、これまで「山本海苔店」や「ギンザのサエグサ」などの100年以上の歴史を持つ老舗ブランドとの提携を実現し、世界に誇る日本の商品とともに、伝統文化を中国へと発信して参りました。今回の提携により、商品を陳列・表示するだけでなく、1つ1つの商品の魅力を、コンテンツを活用して多角的に紹介しながら販売できる『^{ワンドウ}豌豆公主』を通じて、松崎煎餅の伝統的な味やブランドの更なる拡大・浸透が可能となります。

今後も『^{ワンドウ}豌豆公主』の様々なコンテンツ PGC(※1) や UGC(※2)を通じて、日本の伝統文化を中国へ発信して参ります。2016年11月16日(水)より瓦煎餅、草加煎餅、あられ、おかきなどの人気商品を、ブランドの歴史やライフスタイルと合わせて提案し、ユーザーの満足度の極大化を図るとともに、将来的に扱い品目の増加を目指します。

※1:編集部によるトピックス=企業 HP やブランド紹介ページ、編集部制作の記事・動画コンテンツ等 ※2:ユーザーによるコメント=ユーザー口コミ情報、サンプリング結果等

インアゴラは、今後も良質な日本製“商品”と日本のライフスタイル“情報”を提供し続けることで、日中間 No.1の越境 EC プラットフォームとなることを目指しております。

■株式会社 松崎商店について

文化元年（1804年）芝魚藍坂にて創業。三代目宗八が慶応元年（1865年）5月、現在地銀座に店を移し春秋を重ねること200余年。絵付けは1枚1枚手作業で行っており、1枚1枚心を込めてお作りしています。松崎煎餅 銀座本店のビルは1964年（昭和39年）東京オリンピックの年に誕生しました。

2016年10月には、『煎餅の再定義』をテーマとした新店舗を銀座5丁目にオープン。『地域密着・原点回帰』と共に『松崎煎餅 これからの200年計画』の両軸となるこのテーマは、誰の近くにも存在する煎餅という菓子を再定義することで、今まで以上に身近な存在に、そして今まで以上に贈り物にしたいくなる煎餅屋を目指すためのものと考えております。

Inagora

■『^{フンドウ}豌豆公主』について

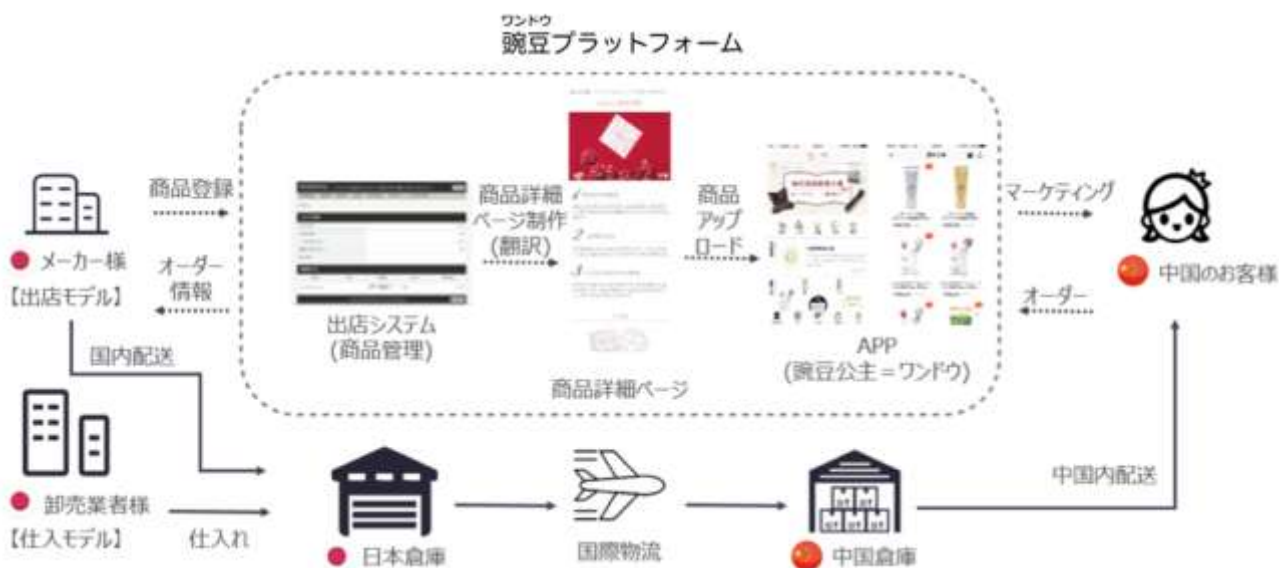
2015年8月のリリース以来、ユーザー数は約100万、1日の最高注文数は5000件を突破し、花畑牧場や源吉兆庵、HACCI等と中国における独占代理権を有しております。取扱商品数は3000SKUを超え、ファッションや美容化粧品から日用品、食品など多岐にわたったジャンルの商品を取り揃えております(2016年6月時点)。

2015年11月には中国大手 EC プラットフォーム「^{シンドン}京東」や「^{ハイゴ}美麗説HIGO」と戦略的業務提携を締結し、『^{フンドウ}豌豆公主』以外のユーザーに対しても、自社ブランドと商品を効率的に訴求することができるようになりました。

■中国向け越境 ECプラットフォーム『^{フンドウ}豌豆プラットフォーム』について

日本の事業者と中国の消費者を直接結ぶ B to B to C の越境 EC プラットフォームです。インアゴラの運営チームが、翻訳、物流、決済、マーケティング、顧客対応などの全作業を代行するため、日本の事業者は日本の倉庫に商品を発送するだけで、巨大な中国市場に進出することができます。また、日本の事業者と中国人ユーザー双方の様々な需要を柔軟に汲みとるために、「出店」「仕入れ」「独占販売」全ての形態を採用している点も特徴です。

▼ビジネスモデル図



■株式会社 松崎商店 概要

本社所在地 : 東京都中央区銀座4丁目3番地11号
会社設立 : 1948年(昭和23年)12月24日
代表取締役 : 松崎 宗仁
URL : <http://matsuzaki-senbei.com/>

Inagora

■Inagora 株式会社 概要

本社所在地 : 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 16F
会社設立 : 2014年12月15日
代表取締役 : 翁 永颯
URL : <http://inagora.com/>

Inagora 株式会社は、キングソフト株式会社 代表取締役 翁永颯と、美容家であり MNC New York 株式会社 代表 山本未奈子により、2014年12月に設立されました。「ショッピングに国境はない。」という考えのもと、良質な日本製商品をライフスタイル情報とともに提供できる、中国向け越境 EC プラットフォーム「豌豆^{ワンドウ}プラットフォーム」を構築しております。「言葉の壁」「物流問題」「決済問題」という3つの課題全てを解決できるワンストッププラットフォームを通じて、ブランドストーリーや口コミによるユーザー評価、商品の使い方やライフスタイル提案等の「情報」とともに「モノ」を越境させ、中国人ユーザーに良質な日本製商品を提供し続けて参ります。